

分散グループの5W1Hアイデアカード

資料



	なにを？ What	どこに？ Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は？
				どうして？ Why	誰が喜ぶ？ Who	
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> 公園の管理棟 防災倉庫 あさひ児童館 カフェ 自然観察センターのようなもの 	豆自動車の貸出場所の建物付近	町田市の代表的な公園にあるような、公園の管理棟と自然観察・自然資源を扱った展示公開が一体となった施設。災害時に炊出しが行えるカフェ。雨天時も屋内で遊べる児童館を集約して、学びと休憩できる空間を作りたい。	公園内には様々な植物、生物が存在しており、自然と触れ合い、好奇心や、色彩感覚を養う事ができる場所があれば、地域や公園に愛着が生まれ、子どもたちの教育に役立つ事ができる。また「でいだらぼっち」のような伝説が淵野辺には多々ある為、相模原の民話伝説も学べると楽しさが増える。	利用者、子供～高齢の方まで	<ul style="list-style-type: none"> 建物の建設費用の確保 自然資源を扱った展示物の用意 カフェの運営先 建設となった場合の豆自動車等の保管場所
	公共施設（リノベーションや増築等に要する期間）	それぞれの駐車場、もしくは鹿沼公園の駐車場、野球場に	プレハブ仮施設を建て、一部機能を移し、運営する	継続して利用できるようにする為	利用者（継続して利用できる為）	<ul style="list-style-type: none"> 仮施設の建設、撤去費用 公共施設職員のストレス対策
	<ul style="list-style-type: none"> 公民館 図書館 青少年学習センター 	元々ある場所に	老朽化や不足、使い勝手の悪い面は、増築やリノベーションで刷新する。国際交流ラウンジは公民館内に集約する。	費用を抑える為、また、いずれかの場所に集約して複合施設を建設しても、地域や近隣住民から景観や日当たりの面で反発にあう為	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の職員 利用者 	<ul style="list-style-type: none"> リノベーション費用の確保
	公共施設	現在の位置で	修繕して使用していく駅前前の施設を売却することで財源を確保することは、現在の良い環境を失うこととなるので、考慮しない。	<ul style="list-style-type: none"> 使用できるものは修繕して長く使う 公園に影響がない 町の外観に影響がない 住民の減少が考えられるので、新たな投資は必要ない 建て替え用地は不要 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民 公共施設利用者 	<ul style="list-style-type: none"> 相模原市は財政的に厳しいと思われるので、修繕費を適切に確保する必要がある
	駐輪場を	現在の位置で	<ul style="list-style-type: none"> 現状の維持 他の場所に移すと、自転車の混雑が発生する恐れがあるので回避したい 公園内には設置したくない 	<ul style="list-style-type: none"> 駅に近いため利便性がある 公園内に設置すれば、公園を狭めることとなり、人と接触事故の恐れがある 	<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場利用者 近隣住民 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化、設備の劣化が考えられるので、適切な修繕費予算策定が必要
	駐車場を	現在の位置で	<ul style="list-style-type: none"> 有料化する 利用料は短時間利用者を無料とする 	<ul style="list-style-type: none"> 駅に近いための不正利用者を排除できる 駐車場の周りの渋滞の解消が望める 	近隣住民	<ul style="list-style-type: none"> 有料化することによって新たな経費が発生する
	<ul style="list-style-type: none"> 公民館 まちセン 	現在の位置のまま	リノベ、リニューアル、建替えなどで、老朽化対策、利用しやすいように。	<ul style="list-style-type: none"> 複合施設としないことで、密を避けられる 駅近という利便性を保てる 他の施設の工事中に、駐車場を一部利用できるかもしれない 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者 地域住民 施設 	<ul style="list-style-type: none"> 今の形のままでは難しいかなと思う。特に、まちセンの職員工エリアは何かと不便そう。現在の建物を活かしつつ可能な検討はしてほしい。
	駅前駐輪場	現在の位置のまま	<ul style="list-style-type: none"> 建替えなどで対応台数の増加 シェアサイクルの新設 現在ある中央の歩道は残す 藤棚周りの駐輪ラックはなくしたい。別の日活用。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前の利便性を維持することで、利用しやすく、違法駐輪対策にもなる JAXA、博物館、淵野辺公園などちょっと離れた周辺施設や買い物に利用してもらえる。 バスよりも時間が自由になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者 駅利用者 地域住民 	<ul style="list-style-type: none"> 今もだけど、周辺の自転車の混雑やマナーには呼びかけが必要

分散グループの5W 1 H アイデアカード



	なにを？ What	どこに？ Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は？	
				どうして？ Why	誰が喜ぶ？ Who		
公共施設	図書館	現在の位置のまま	<ul style="list-style-type: none"> ・リノベ、増築などで、老朽化対策と利用しやすく ・国際交流センターを入れる ・駐車場の地下が利用できれば利用。書庫など 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には複合させないことで、密を避けられる施設に。災害時のリスク分散にも。公園に入れず、公園の空間を確保したい。 ・国際交流センターを複合することは、図書館の資料の充実や、国際化、多様性への対応につながる。語学講座、異文化交流講座、多読講座など図書館と一緒にできることが多くある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者 ・地域住民 ・外国からの市民 	<ul style="list-style-type: none"> ・どこまでリノベーションに対応できるのか専門家の調査、判断が必要。レイアウト、棚の高さ、空調エリア、地下の書庫などトータルで考えて活用することでスペース不足を補いたい。 	
	国際交流センター	現在の図書館の位置の図書館内に	図書館の中に移動	<ul style="list-style-type: none"> ・上記したように、図書館と行事をできる。認知度も上がる。 ・図書館と会議室を共有できる。 ・イベントもやりやすくなる。集客、認知度。 ・市内の国際化の状況がよくわかるようになり、交流がしやすくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者 ・図書館利用者 ・地域住民 ・施設 ・市 	会議室は現状の図書館より増やす必要があると思うので、スペースをどうとるか。	
	青少年学習センター	現在地のまま	青少年限定の施設に変更	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の居場所の確保 ・特化した施設としてアピールにもなる ・基本的に計画的なメンテナンスで対応できる？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者 ・地域住民 ・市 	賃料は続く	
	児童館	当面そのまま	そのまま	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいので、扱いに悩む ・わざわざお金をかけて公園に入れることもない 			
	まちづくりセンターの機能（一部でも可）	現まちづくりセンター	オンラインで来訪の予約を可能にする	現状のまちづくりセンターが狭い。センター内の密状態を緩和するために必要。	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりセンターの利用者 ・職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術的に可能か？ ・費用は 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングスペース（仕事やちょっとした打合せのような事ができるスペース） ・閲覧スペース 	図書館内	館内から公園の景色を眺める事が出来るようにしたい（現在の中会議室のスペースに学習スペースを）	鹿沼公園の景色を眺めながらゆったりと読書等をして過ごせるスペースがあれば、アピールになり、利用者増、滞在時間、機会の増加に繋がると思う	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者 ・市 	現在の会議室、視聴覚室と自習スペースの配置を変える必要がある	
	公民館で行われているサークル活動のうち、音の出る活動（音楽・ダンス等）が出来るスペースを図書館の地下へ設置	現市立図書館	活動用のスタジオの設置。既存の図書館地下の音響設置。2F視聴覚室も統合	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の会議室の予約が取りづらいという話がある ・地下であればそのままでも防音効果が期待できるので、低予算で再整備可能だと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の利用者 ・まちづくりセンターのスペース拡大 	地下の地盤が上記目的での使用に適しているか	

分散グループの5W 1 Hアイデアカード



	なにを? What	どこに? Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は?
				どうして? Why	誰が喜ぶ? Who	
公共施設	図書館、公民館のWi-Fi (フリーWi-Fi) の整備	図書館、公民館	図書館、公民館で	リモートワーク、リモート会議の機会が増えているように思うが、そうしたリモートでの作業に適した場所が不足している	・市民 ・地域住民	費用 (設置費用)
	大会議室もしくは大ホールの設置	図書館	現状の図書館の大会議室よりも広い大ホール	コロナ禍の為、これまでの大会議室であるとソーシャルディスタンスを保つためには、収容人数が減ることになる	・市民 ・地域住民	・広大なスペースの確保
	国際交流ラウンジの図書館内への移設	図書館	複合施設化によって、国際交流ラウンジの外国人児童等への学習支援事業の実施スペースの確保	・現状のラウンジが手狭である ・図書館に来た人がラウンジの活動も目にする事になり、ラウンジの認知度upにつながる ・図書館の方の会議室は公民館と比較すると、利用率が高くないので公民館の部屋が取れない時に図書館の会議室を利用することで利用率が平均化するのでは	・ラウンジ利用者 ・図書館利用者 (宣伝などもしやすくなるのでは?)	音響が出る活動については、図書館利用に影響が出る
公園	野球場	元々ある場所で	・野球の利用がない時は「芝生広場」として常時開放する	・公園内にはオープンなスペースは多々あるが、より多くのニーズに応える為	・利用者 (子供～高齢の方まで)	・グラウンドの整備・維持
	公園駐車場		土・日・祝日のみ有料化する (利用者へは有料化にする目的を明確にする)	公園維持の資金にする為 例 (白鳥池の水質改善)	相模原市	・利用者への理解 ・事前の周知方法 ・駐車代金の設定
	子育て支援の空間を	鹿沼公園	公園の整備の中心に子供たちが伸び伸びと遊べる広場の整備	・子育て世代にとって安全で伸び伸びと遊ばすことができる公園は貴重 ・子育て世代にとって憩いの場、交流の場になる	・子育て世代家族 ・子どもたち ・公園利用者	・大きな投資は必要ない
	野球場 テニスコート		芝生の子供が遊べる広場に変更	・誰でも気軽に遊べる広場 ・子どもが安心して遊べる広場 ・1年中使用でき稼働率UP ・野球場等は駅前の便利な場所にある必要はない	・公園利用者 ・子育て世代 ・将来世代	・野球場、テニスコートを別の場所に設置する必要がある ・野球場・テニスコート利用者との合意
	野球場を		多目的広場にする	・冬季も有効活用できる ・コミュニティ活動の場 ・有料ゾーンを作れば収益が増える	・地域住民 ・子育て世代 ・将来世代	・野球場利用者と合意形成が必要

分散グループの5W 1 H アイデアカード



	なにを? What	どこに? Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は?
				どうして? Why	誰が喜ぶ? Who	
公園	<ul style="list-style-type: none"> 図書館駐車場 公園駐車場 		<ul style="list-style-type: none"> 公園駐車場と図書館の間の道を公園の一部と変更して駐車場を拡張。 公園駐車場と共同にして有料に。施設利用者には割引も。 駅近なので周辺コインパーキングやヤオコーの駐車場を利用してもらうことも視野に。 現図書館の駐車場のエリアはフリースペースとしてリニューアル。公園の一部とする。 一部を公園と共有の駐輪場に。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の前の空間をフリースペースとすることでイベントを開催できるようになる。 公園につながる視界の広い空間を維持できる。 公園と図書館の間の歩行者の行き来が安全になる。 公園と図書館の一体感が生まれる。 図書館敷地内の施設できるところに公園の駐輪場ができれば、不正利用対策にもなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者 地域住民 施設 市 	道路をふさぐことになるが可能か。地域住民などの理解。変更に伴う車の流れの変化への注意。
	公園		<ul style="list-style-type: none"> 現在の公園部分は基本的にいじらない。計画的なメンテナンスで維持。 図書館との間の道路を含め、図書館までを公園として設定。現在の車道部分に駐車場を拡張。 	<ul style="list-style-type: none"> 今のままで愛されている公園を維持できる。 図書館とつながることで安全に行き来できる。 イベントが開催しやすくなる。 にぎわう。 公園自体をいじるお金はかからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者 地域住民 施設 市 	道路をふさぐことになるが可能か。地域住民などの理解。変更に伴う車の流れの変化への注意。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりの方向性(ビジョン) パブリックコメントの確認 	市民検討会で	改めて検討委員全員で共有したい	コロナ禍で今までと状況が違う。終息まで時間がかかる為、より変化への対応が必要	<ul style="list-style-type: none"> 利用者 相模原市 	何が正解なのか? 答えを出すことは厳しいかもしれないが、自由な議論をする事が必要。
	駅前の緑の保全	現在の位置	樹木を保全していく	<ul style="list-style-type: none"> 駅前に緑のある駅は貴重 どこにでもある魅力ない駅前と異なる特色・魅力ある駅前 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民 施設利用者 来訪者 	相模原市は財政的に厳しいと思われるので、修繕費を適切に確保する必要がある
	駅から公園までの通り		<ul style="list-style-type: none"> 歩道を広く 高層のビルを制限して、駅から公園まで一体化 	<ul style="list-style-type: none"> 安全な歩行者空間の確保 鹿沼公園の魅力UP 駅から公園につながるまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者 地域住民 駅利用者 	・財政負担がある
	南口駅前からJAXA、淵野辺公園、駅北口、青少年学習センター方面など、サイクリングルート・レンタサイクルの設置	駅前、駅北口、JAXA、淵野辺公園、青少年学習センター方面等	<ul style="list-style-type: none"> 淵野辺周辺を自転車で気軽に散策出来るようにする 目的地までの案内板、標識等の設置 ゾーン化 	特に淵野辺公園方面は歩くには少し距離がある。北口への自転車でアクセスが現状いいとは言えない	<ul style="list-style-type: none"> 市民 地域住民 市 	自転車で駅舎を横断できるようにする(市営駐輪場で使用されているリフト?)
	駅からの街路	淵野辺駅から鹿沼公園まで	<ul style="list-style-type: none"> ガーデニングなど、植栽で装飾をしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> 街としての公園を含めた一体感を持たせる その事による街としての魅力アップにつなげる 	<ul style="list-style-type: none"> 地域外を含めた訪問者、利用者の増加 	・地域住民の理解を得る必要がある
	公共施設の跡地を		民間に活用してもらう	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備の財源となる まちのにぎわいの創出につながる 生活利便性の向上につながる 	<ul style="list-style-type: none"> 相模原市民 地域住民 	<ul style="list-style-type: none"> 民間活用時の条件整理 民間参加の可能性

鹿沼公園中心グループの5W1Hアイデアカード



なにを？ What	どこに？ Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は？
			どうして？ Why	誰が喜ぶ？ Who	
図書館・公民館・まちづくりセンター・児童館・国際ラウンジ	鹿沼公園敷地内へ候補地：野球場	複合的な施設として新築	新たに建てることで、利用を一時的とはいえ停止することはない	継続的な利用者	多くの支出が予想される
青少年センター	現状の位置	リフォームを施し耐震強度を高める	矢部から移動するには利便性が極端に落ちる	矢部地域の現在の利用者	借地料を払い続ける必要がある
駅前駐輪場	公園敷地内	現在の駅前駐輪場とは、別に新たに駐輪場を作る	駅前駐輪場は飽和状態であり、増設が必要である	駐輪スペースを新たに望む方々	駅からの距離を考慮すると利用料を安価にするなどのメリットを持たせる必要がある。そのメリットによって移設を促せる可能性もある
鹿沼公園内野球場	相模原補給廠跡地	建設予定の総グラウンドを市民に開放する	整備された球場で楽しむ	利用者	プロが優先となるだろうから、利用時間が限られる可能性がある
鹿沼公園駐車場	現在の図書館敷地全てを駐車場として有料化も視野に入れる	現在の駐車場スペースは複合施設の一部またはカフェなどの軽食を取れるエリアとする	公園維持管理費の一部として利用	公園利用者以外の駐車スペース利用者	公園利用者への優遇措置
公共施設を	鹿沼公園内に	駅周辺の施設を集約・複合化する	・現状設備の老朽化対策 ・利用者利便性向上	・現各施設利用者 ・次世代の住民	公園景観の維持保全
公共施設 公民館 児童館 まちづくりセンター 青少年学習センター 国際ラウンジ 老朽化している施設	案1 既存施設 案2 駐車場	複合施設化	・集約することで維持費の縮減 ・異世代交流	・利用者	・財源 ・場所
駐車場を	鹿沼公園地下に	地下にすることで、駐車台数を確保し、余裕のあるスペースとなる	近隣の公共施設を利用する人も駐車できる	・公園利用者 ・施設利用者	・財源確保 ・安全に配慮した動線
公共施設を	・鹿沼公園 ・公園周辺に	公園内のスペースは確保しつつ、公共施設を公園周辺に集約・複合化できると良い	・公園利用、施設利用がしやすくなる ・公園スペースを確保し、遊具等を整備することで色々な人が利用しやすくなる	・公園利用者 ・施設利用者	・設置場所の検討 ・財源確保 ・公園周辺の安全確保
図書館、国際交流センター、青少年センター、あさひ児童館、駐車場（有料）、駐輪場（有料）、売店（カフェ）	公園内に（敷地の1/3）	複合施設の建設	災害時避難場所としての機能イベントができる	子供から大人まで遠近全ての住民	
公民館、まちづくりセンター、駐車場、駐輪場	図書館跡地	複合施設の建設			

公共施設

鹿沼公園中心グループの5W 1 H アイデアカード



	なにを? What	どこに? Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は?
				どうして? Why	誰が喜ぶ? Who	
公共施設	青少年学習支援センターを	公園内に	音の出せるホールやスタジオを併設	サークル活動で音を出せる場所がない	大学生など	公園利用者への配慮
	駐車場を	公園内の野球場に	移設	・駐車場が狭いという意見が多い ・野球	車で来園する人	・駐車場の入口の検討 ・野球場利用者の反対
	児童館を	公園に	移設し、面積を広げる	あさひ児童館は面積が狭く庭がない	子ども	公園利用者への配慮
	図書館を	現在の場所で	駐車場を公園内にし、面積を広くする	・蔵書数に対して面積が狭い ・老朽化	地域の利用者	改修の際の仮施設の確保
	さがみはら国際交流ラウンジを	公園内 (水生植物池のあたり)	面積を広くして移設	現在のものは面積が狭い	外国から来た方	水生植物池をなくすことで場所を確保したい
	公共施設を	鹿沼公園に	公園にマッチした建物として整備	・仮設建物が不要 ・建築費用の軽減 ・防災拠点として活用	・地域住民 ・施設利用者	・民間企業との契約 ・人と車の動線整備 ・周辺景観への配慮
	バンド練習室をミニシアターをカフェ付き (Wi-Fi) Openスペースを	施設の中に		趣味活動ができるように 住民が主役になって発表する場所作り 気軽な居場所	いろんな人が " "	使用する時の決まりをはっきりしながらも、制限なく使えるようにする方法
	スポーツ施設を	施設の中に	Gymを作る	目的のある利用ができる	多世代が	かなりのスペースが必要
	ホール	鹿沼公園	若い人たちにも使用できるように (現在の学習センターのように音響や照明をいつでも操作できる)	若い人たちの交流や経験の場	・青少年 ・高齢者 (発表している団体)	建替えの場所 青少年も使用しやすいように行政サービスは継続してほしい 音響・照明の設備
	多目的施設	鹿沼公園	ダンスや演劇などを練習する部屋	文化に触れ、子供たちの成長をする場にしてほしい	・青少年 ・高齢者 ・学生	建替えの場所 防音の問題 多目的は、複数あれば...
公共施設を	野球場付近に	分散して整備する	公園利用に圧迫感のないように	・施設利用者	・駅から離れる ・野球場利用者への配慮	
行政カウンターやまちづくりセンター機能を	駅前 (公民館敷地) に	残す (駐車場も)	・利便性が高い	・利用者 (行政手続き)	・コンビニ等でも可能な手続き増加 ・老朽化対策が必要	
公園	ロッククライミング スケートボード 走るトラック	施設の外壁に公園の一部を活かして "	整備する	次世代に関心を持たせる	- これからのスポーツを推薦することで若者が喜ぶ 誰でも	理解をされるかな?
	カフェ	鹿沼公園	設置する	・異年齢で交流できる憩いの場 ・公園利用者が増える	・子育て世代 ・学生 ・公園利用者 ・高齢者	一般で募集するか? 行政が運営するか?

鹿沼公園中心グループの5W 1 H アイデアカード



なにを？ What	どこに？ Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は？
			どうして？ Why	誰が喜ぶ？ Who	
鹿沼公園内	現在の敷地2/3を公園として維持	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が安心してみられる子供広場の遊具を多くそろえる ・乗物スペースを改善(D52を残す) ・池の水をきれいに ・四季を重視した景観に ・高齢者向け休憩所(ベンチ、カフェ) ・築山への段差解消 ・歩道をアスファルト舗装に 	コンパクトに四季折々の景観を最大限に	子供から大人まで遠近全ての住民	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場、テニスコートの撤去(近隣住民にうるさがれる、年間通して100%活用されていない、駅に近い施設にて多目的に有意義に使用) ・自転車の乗り入れ禁止 ・犬の散歩進入禁止
鹿沼公園内交通公園	現在地	本来の機能を蘇らせるためのリニューアルを行う	遊戯施設であるかもしれないが、教材としては劣化が激しく役立っていない	子を持つ親等	整備には支出を伴う。教育としてであれば、利用料を取るのも方法かもしれない
鹿沼公園環境整備	公園の生態系としての価値、防災・減災拠点として改良	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の防災機能を向上させる整備 ・そこで暮らす生物たちにとっての終の棲家とも言える環境であり、生態系を維持する 	グリーンインフラストラクチャーとしての公園(雨水が地面へ浸透できるように計画される生態系に基づいた方法など)	災害時の回避	在来植物を利用した土地と自然地域とを相互に連結したネットワークが必要となり、老朽木の整理が求められる
広々とした芝生広場を	野球場に	特に小さな子供とゆっくりくつろげるスペースを	<ul style="list-style-type: none"> ・歩き回るのが公園ではない ・憩いのスペース空間が大切 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園利用者 ・保管者 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、野球場利用者との調整 ・代替地
公園	<ul style="list-style-type: none"> ・交通公園 ・植物園(水辺) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リニューアル ・防災機能 ・シンボル ・憩いの場の新設 	老朽化	現在の利用者	財源
カフェを	鹿沼公園に	整備する	<ul style="list-style-type: none"> ・居心地が良く、雨をしのげるスペースとして使える 	公園利用者	参入する事業者の確保(福祉の事業所が参入できると良い)
エディブルガーデンカフェを	あずまや(公園内)に	設置	カフェのニーズが高い	全世代	<ul style="list-style-type: none"> ・運営を誰が行うか ・採算はとれるのか
キッチンカーを	野球場に	利用されていない期間に、キッチンカーを呼び、にぎわいを創出	野球場の閉鎖期間を有効活用したい	<ul style="list-style-type: none"> ・公園利用者 ・地域住民 	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生の養生 ・騒音
高齢者が使える健康遊具を	公園内に(遊具広場)	設置	高齢者も楽しめる施設が必要	高齢者	利用者数が見込めるか
野球場を		多目的広場に(セントラルパーク的に)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が年間を通じて使用できる ・防災敷地にも利用 	地域住民	
カフェ(茶屋)を	鹿沼公園(池の淵に)	整備する(池を眺めながらティータイムを！)	憩いの場に提供	<ul style="list-style-type: none"> ・公園利用者 ・子育て世代 ・高齢者世代 ・学生 	

公園

鹿沼公園中心グループの5W 1 H アイデアカード



	なにを? What	どこに? Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は?
				どうして? Why	誰が喜ぶ? Who	
公園	駐車場や集客施設を	野球場や水生植物園付近に	整備して、外から自動車を使って来訪する人の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> 公園で比較的利用率が低い 車と歩行者、自転車の動線整理ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場利用者 施設利用者 	<ul style="list-style-type: none"> 自動車交通の増加 駅から離れる 野球場、水生植物園利用者への配慮
	公園駐車場を	鹿沼公園の地下に	整備する	<ul style="list-style-type: none"> 公園を広く利用できる 有料化して収入源とする（不正な利用を防げる） 	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者 周辺住民 	<ul style="list-style-type: none"> 財政負担が大 地下までのアプローチの確保 周辺の車の動線の整理
	カフェを	公園内に	複合施設の高層階に整備する	<ul style="list-style-type: none"> 公園を一望して楽しむことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者 	<ul style="list-style-type: none"> 高層化による周辺や景観への配慮
	サイクリングルート	公園に	歩行者、自転車の動線を整理して整備する	<ul style="list-style-type: none"> スムーズに安全に通ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者 自転車利用者 地域住民 	<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場までのルート整備

まちづくり	鹿沼公園外周道路	現状の改修	鹿沼公園外周をサイクリング・ジョギング等を楽しめるよう整備を行う	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に運動が楽しめる整備が必要である 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣住民、特に運動不足で悩んでいる方 	<ul style="list-style-type: none"> 道幅には限界があり、公園周辺を歩道に変える必要がある
	鹿沼公園正面玄関		<ul style="list-style-type: none"> インパクトがあるように 公園らしさを出す 	<ul style="list-style-type: none"> 淵野辺駅前より直進で行ける 障害者、車椅子、ベビーカー安全で通行できる 		<ul style="list-style-type: none"> 周辺の道路 信号機の設置 標識を明確に 車道と歩道を組合せて
	駅前駐輪場を	駅より離れた場所（徒歩10分圏内に）	移設する	<ul style="list-style-type: none"> 駅前、公園内を通行する自転車を遠ざける 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者（特に駅利用者） 	<ul style="list-style-type: none"> 跡地利用
	公共施設の跡地を	-	民間に活用してもらう	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備時の財源となる まちのにぎわいの創出につながる 生活利便性の向上につながる 	<ul style="list-style-type: none"> 相模原市民 地域住民 	<ul style="list-style-type: none"> 民間活用時の条件整理 民間参入の可能性

図書館敷地中心グループの5W 1 H アイデアカード



	なにを？ What	どこに？ Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は？
				どうして？ Why	誰が喜ぶ？ Who	
公共施設	図書館 青少年学習センターの一部	現在の位置より公園側に移動	現在の図書館の敷地を公園と一体化し全体のレイアウトの見直しをする	・切り分けず一体化することにより、有効な面積が確保できる	・利用者	・図書館の仮設 ・公園が場所により使用できなくなる ・解体、近隣住民への騒音・振動などストレスの発生
	まちづくりセンター	・複合施設 ・公園	・関心を持ちやすくする ・まちづくりに参加できる	・活気がでる ・若い人が興味を持つ	・住民 ・利用者	新しいことの受け入れに対する柔軟さ
	・まちづくりセンター ・公民館 ・国際交流ラウンジ	駐輪場の上	駐輪場と一緒に建替えて合併する。駐輪場は収納台数増やす。	・公民館・まちづくりセンターは駅から遠ざげたくない ・駐輪場は収入があるので手放さない	地域の利用者	駐車場
	・児童館 ・子育て支援に係るもの	鹿沼公園管理事務所または交通公園事務所と合併	合併し子育て支援の充実を図る	公園内にあることにより、子育て支援の充実が期待できる	子育て世代	特になし
	市営駐輪場	図書館駐輪場の地下に	新設して収容台数を増やす	ニーズがあり収入にも繋がる	駅利用者	実際に可能かどうか 歩行者・自転車動線 安全面
	公共施設を	図書館敷地と公園駐輪場敷地を一体的に活用した用地に	集約・複合化して再整備する	・交流が広がる（イベントの実施） ・知らなかった施設を知れる、気付く ・利用が広がる ・外から見ても楽しそう ・駐車場を有料化して収益を得る	・施設利用者 ・公園利用者	・現在の公園機能や環境の保全 ・駅から離れる ・行政サービスは継続できるか ・公園周辺の自動車交通の増加
公園	カフェ 休憩場所	屋外	屋根付きで外の空気を楽しむ	・密を避けられる ・開放感がある ・子供の声など気にしなくてすむ	・子育て世代 ・住民	・雨天利用時
	・芝生の広場 ・遊具広場	図書館の駐車場の場所	公園のレイアウトを見直し、図書館敷地と一体化する中で、芝生や遊具広場を駅からより近くに配置する	・明るいイメージができる ・駅近でイベントができる	・子育て世代 ・電車での来場者	駐車場をどこに配置するか
	公園		季節ごとに違う花や木を楽しむ	表情が変わることで足を運ぶ回数が増える	・地域住民 ・公園利用者	花は特に手入れが必要
	鹿沼公園内にカフェ	SLがある場所	「銀河鉄道カフェ」として客室のイートインスペースを作るなど、町のイメージと合わせて公園の売りにする	・公園内にカフェをという話が出ている為、より地域のイメージに合ったものにしたい	・利用者 (年齢問わず)	・SLの移動 ・客室設置は可能か

図書館敷地中心グループの5W 1 H アイデアカード



	なにを? What	どこに? Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は?
				どうして? Why	誰が喜ぶ? Who	
公園	カフェを	公園内に	整備する	・雨、風、寒さをしのげるような休憩場所	・公園利用者	・参入する事業者の確保 (採算性)
	野球場を		多目的広場として活用する	・コミュニティ活動の場 ・冬期も有効活用できる ・有料ゾーンを作れば収益が増える	・公園利用者 ・地域住民 ・子育て世代 ・将来世代	・野球場利用者と合意形成が必要 ・各世代への配慮
	交通公園、はすの池などの園内施設を		老朽化対策を実施する	・古いものは改善して利用しやすく	・公園利用者	・リニューアルならば財政負担が大
	公園周辺からのアクセスと園内の動線を		歩行者と自転車の動線を分離する	・歩行者の安全を確保する	・公園利用者	・安全対策の検討
	公園を		子供の屋外の遊び場とする	・制約が少なく様々な遊びができる	・公園利用者 (子供と保護者)	・園内の安全、安心の確保
	公園駐車場を	鹿沼公園の地下に	整備する	・公園を広く利用できる ・有料化して収入源とする (不正な利用を妨げる)	・公園利用者 ・周辺住民	・財政負担が大 ・地下までのアプローチの確保 ・周辺の車の動線の整理

まちづくり	公園までの周辺道路		・段差がなく、左右でななめの場所をなくす	ベビーカー、年配の方の手押し車がバランス良くひける	・子育て中の方 ・年配の方	
	駅と公園を結ぶ道路の沿道建物を		・コントロールする	・まちの玄関口としてふさわしい空間	・道路利用者 ・地域住民	・沿道住民、地権者との合意形成
	駅から公園までの通りを		・公園と一体的な植栽にする	・憩いの場所が増える ・景観が統一 ・公園まで行ってみたくなる	・地域住民 ・駅利用者	・地域で植栽の継続的な管理が必要 ・財源の確保 ・人の動線は?
	公共施設周辺の道路を		・歩道を広くするなどして安全を確保する ・自転車と歩行者の動線を分離する	・安全に歩きやすくする	・道路利用者 ・施設利用者 ・地域住民	・安全対策の検討
	公共施設の跡地を		民間に活用してもらう	・施設整備の財源となる ・まちのにぎわいの創出につながる ・生活利便性の向上につながる	・相模原市民 ・地域住民	・民間活用時の条件整理 ・民間参入の可能性

公民館敷地中心グループの5W 1 H アイデアカード



公共施設

なにを？ What	どこに？ Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は？
			どうして？ Why	誰が喜ぶ？ Who	
全ての公共施設	公民館敷地内	集約する	<ul style="list-style-type: none"> ・駅から1分、利便性が良い！ ・アクセスの良さは絶対に必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・皆が喜ぶ ・特に高齢者派には大歓迎される 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設時、公民館、まちセンの代替地をどこに置けるか。
(仮称) 矢部公民館を	青少年学習センター敷地に	複合化して新設する	<ul style="list-style-type: none"> ・北口地区に公民館がない(現公民館が混んでいる) ・現状、すでに公民館と同じように使われている 	<ul style="list-style-type: none"> ・北口～矢部地区の住民 ・現在の公民館利用者(枠がとりやすくなる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国からの借地なのでリース代がかかる ・公民館を新設する人件費もかかる
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車・バイクの駐輪場 ・スタジオetc. 音や振動の出る活動の部屋 ・国際交流ラウンジ 	第1・第2自転車駐車場の敷地	複合化して整備する	<ul style="list-style-type: none"> ・音・振動がしても他への影響が少ない ・国際交流ラウンジは賃貸料がかかっている ・中型バイク置き場がない？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の施設利用者(図書館etc.) ・市の財政 	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点の自転車ラッシュによる事故リスクは減らない
<ul style="list-style-type: none"> ・あさひ児童館 ・公園事務所 ・交通公園事務所 	鹿沼公園内	こどもセンターの機能を新設できればBest! 複合化して整備する(もしくは児童館の移築のみでもいいと思います)	<ul style="list-style-type: none"> あさひ児童館の ・土地がリース代がかかる ・外で遊ぶスペースがない 	<ul style="list-style-type: none"> 市の財政 ・親 ・子供 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもセンターとして作れるなら職員の確保etc. ・他はない
<ul style="list-style-type: none"> ・公民館 ・図書館 ・まちづくりセンター 	公民館の敷地	複合化して整備する	<ul style="list-style-type: none"> ・駅近くでアクセスしやすい ・建物は公民館敷地に、駐車場は図書館敷地にまとめることで、駅前の混在を緩和できる。車もとめやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市の財政のため 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物から駐車場が遠くなる(身障者・搬入車用駐車場は併設する)
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場(公民館・図書館の複合施設用・鹿沼公園用) 	市立図書館の敷地に	まとめる	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前の混雑をさける ・将来の複合施設建て替え用地として(休館することなく新築引越しできる) 	<ul style="list-style-type: none"> 市の財政(複合化して施設を作るための策) 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の ・交通整備 ・渋滞 ・事故 etc.
公共施設を		今の空間を残したい	<ul style="list-style-type: none"> ・今の空間に愛着がある ・憩いの空間がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者 	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化は解決？ ・リニューアルしてほしい人たちは？
公共施設を		人が集まるような空間を設ける	<ul style="list-style-type: none"> ・人が集まれる場所があったほうが良い ・図書館にワーキングスペースやイベント、展示ができるスペース 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者 ・地域住民 	<ul style="list-style-type: none"> ・各世代への配慮
公共施設を		機能が近いものを集約または分散していても連携させる	<ul style="list-style-type: none"> ・運営の効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者 ・管理者 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政サービスは継続できるのか

公民館敷地中心グループの5W 1 H アイデアカード



	なにを？ What	どこに？ Where	どのようにしたいのか How	セールスポイント		課題は？
				どうして？ Why	誰が喜ぶ？ Who	
公園	鹿沼公園内の野球場	その場所に	多機能スポーツ広場にする。	野球場の利用者はスポーツ愛好者のごく一部 他のスポーツ施設はこの地区にない	野球愛好者以外の多くのスポーツ愛好者が喜ぶ	野球愛好者への説明が必要 米軍返還地に野球場などのスポーツ施設が出来たと聞く
	公園駐車を	鹿沼公園の地下に	整備する	・公園を広く利用できる ・有料化して収入源とする（不正な利用を防げる）	・公園利用者 ・周辺住民	・財政負担が大 ・地下までのアプローチの確保 ・周辺の車の動線の整理
まちづくり	駅から公園までの通りを		道路内や沿道の景観を統一する	・駅から公園に繋がるまちづくり ・駅から公園の視認性UP ・建物は公園に向かって低くなる（空が見える）ように規制 ・用途の制限も	・公園利用者 ・道路利用者 ・地域住民	・公園とまちとの一体性確保 ・財源の確保 ・沿道住民との合意形成
	駅から公園までの通りを		公園と一体的な植栽にする	・憩いの場所が増える ・景観が統一 ・公園まで行ってみたいくなる	・地域住民 ・駅利用者	・地域で植栽の継続的な管理が必要 ・財源の確保 ・人の動線は？
	駅の南北を		連携させる	・現状で分断している駅の南北の連携、交流し促進 ・地域の大学との連携充実	・地域住民	・連携、交流促進の取組みの実施 ・南北のスムーズな動線確保（財源の確保）
	公共施設の跡地を		売却せずに残す	・将来の資産になる ・工事ヤードとしても活用できる ・施設はプレハブ仮設も活用	・地域住民	・跡地の活用はしなくて良いのか
	公共施設の跡地を		民間に活用してもらう	・施設整備の財源となる ・まちのにぎわいの創出につながる ・生活利便性の向上につながる	・相模原市民 ・地域住民	・民間活用時の条件整理 ・民間参入の可能性